

- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号 記号の意味

**警告**

- 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。

**注意**

- 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

一般情報に関する記号

**ポイント**

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。

※

- 取付説明の内容全体（個々の説明枠）にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。

**補足**

- 説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

<施工の前に>

**警告**

- フェンスは隣地との境界を示す目的で設置するものです。転落防止を目的とした防護柵や歩行補助を目的とした手すりとしては使用しないでください。特に崖上や高台など、転落してケガをするおそれがある場所へは施工しないでください。

**注意**

- 商品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。
- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 指定寸法は必ず守ってください。
- 梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。
- 施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。

<施工上のご注意>

**注意**

- ボルト、ネジは弊社純正品の規定本数を確実に締付け、固定してください。
- 取付説明書の順序通りに組付けてください。製品の強度など、性能が低下する場合があります。
- 湿気が多い場所やコンクリート基礎内でアルミ製品が鉄やステンレス・銅などと接触する場合は、腐食が進行するおそれがありますので絶縁テープか塗装で、絶縁処理をしてください。
- 腐食のおそれのある接着剤や化学製品を使用する場合は、製品と接触しないようにするか、接触する部分を養生してください。
- 製品の改造は絶対にしないでください。
- 施工終了後は、ボルト、ネジなどにゆるみがないか確認してください。




<基礎工事について>

⚠ 注意




- 基礎は弊社指定の寸法以上にしてください。
- 寒冷地で凍上するおそれのある地域で使用する場合は、凍上線の下まで基礎を設けてください。
- 基礎部の埋込み深さは製品ごとに決めています。現場によって(堅牢な地盤、軟弱な地盤など)基礎部のコンクリートの量(体積)を十分配慮してください。
- コンクリート(またはモルタル)には、塩分を含む砂(海砂)および塩素系や強アルカリ系のコンクリート用混和剤(凍結防止剤、凝固促進剤、急結剤など)は使用しないでください。使用するとアルミなどの金属が腐食する原因になります。必要な場合は、非塩素系や非アルカリ系の混和剤をご使用ください。

■梱包明細表


【1】 主柱セット

名 称	略 図	員 数		
		T10	T12	T14
主柱 T-10		1	—	—
主柱 T-12		—	1	—
主柱 T-14		—	—	1

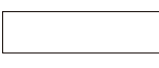
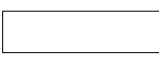

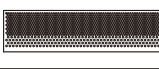
【2】 コーナー柱セット

名 称	略 図	員 数		
		T10	T12	T14
コーナー柱 T-10		1	—	—
コーナー柱 T-12		—	1	—
コーナー柱 T-14		—	—	1




【3】 アクセントパネル枠セット

名 称	略 図	員 数			
		t=2用		t=5用	
		T12	T14	T12	T14
アクセントパネル横外枠		2	2	2	2
アクセントパネル横内枠		2	2	2	2
アクセントパネル縦枠 H12(L=1196.4)		2	—	2	—
アクセントパネル縦枠 H14(L=1396.4)		—	2	—	2
グレチャン2mm H12縦(L=1195.4)		2	—	2	—
グレチャン2mm H14縦(L=1395.4)		—	2	—	2
グレチャン2mm横(L=278)		2	2	—	—
グレチャン5mmフェンス H12縦(L=1195.4)		—	—	2	—
グレチャン5mmフェンス H14縦(L=1395.4)		—	—	—	2
グレチャン5mm横(L=278)		—	—	2	2
【3-1】φ4×10サラ タッピンネジ2種(D=6)		4	4	4	4
【3-2】φ4×13 ナベドリルネジ		4	4	4	4
取扱説明書(UC026)	—	1	1	1	1

【4】 アクセントパネル本体セット

名 称	略 図	員 数			
		AA型	AP型	AS型	AR型
アクセントパネルAA型 (アクリル)		1	—	—	—
アクセントパネルAP型 (ポリカ)		—	1	—	—
アクセントパネルAS型 (SUS)		—	—	1	—
アクセントパネルAR型 (パンチングレース)		—	—	—	1

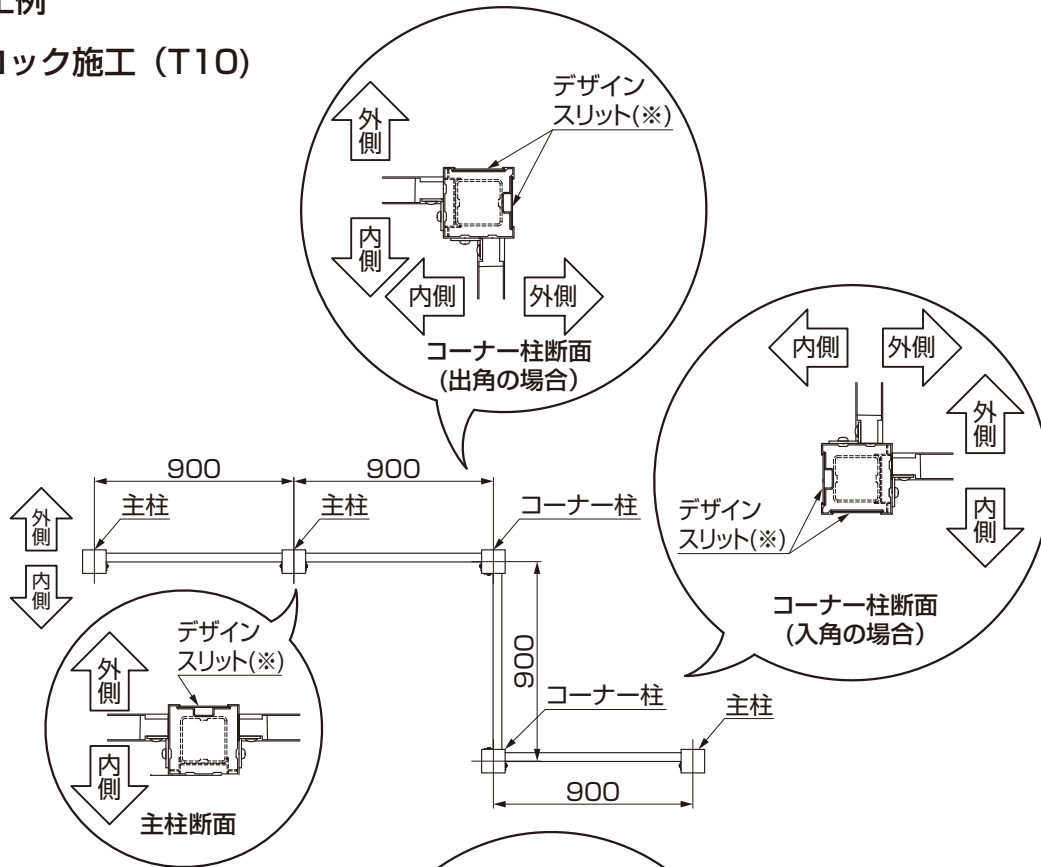
【5】 フェンス固定部品セット

名 称	略 図	員 数
フェンス取付金具		4
【5-1】M5×10トラス小ネジ		4
【5-2】φ4×13ナベドリルネジ		8
取付説明書(C397)	—	1
取扱説明書(UC009)	—	1

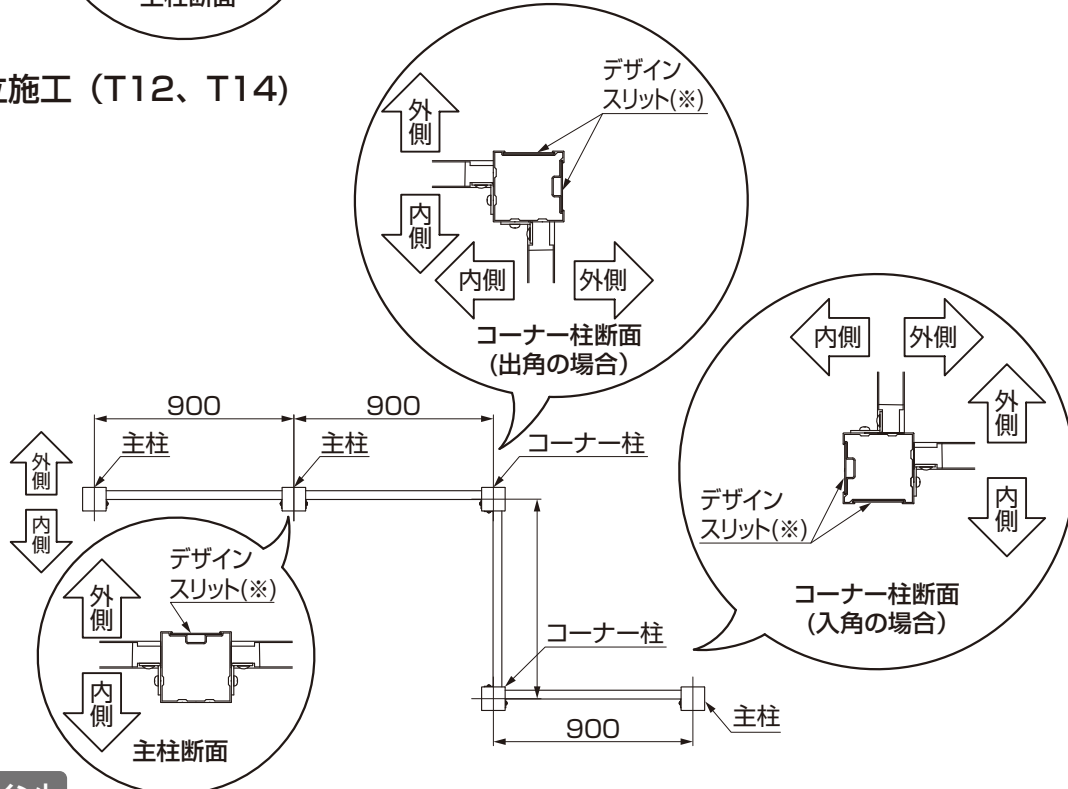
1. (つづき)

1-4 施工例

(1) ブロック施工 (T10)



(2) 独立施工 (T12、T14)

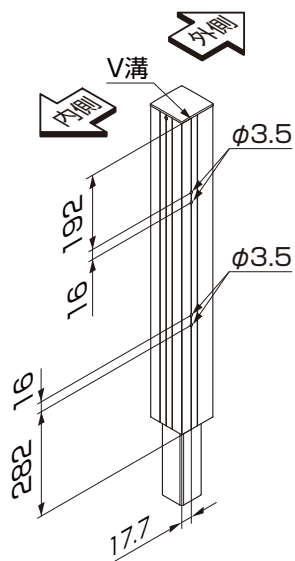


ポイント

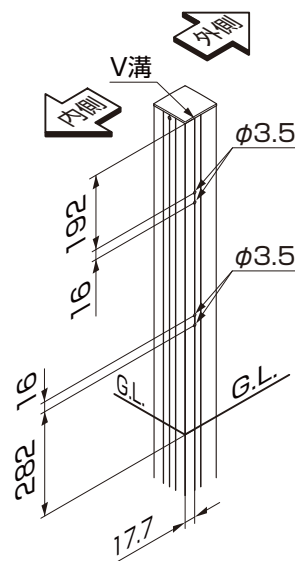
- 主柱は、デザインスリット(※)を外側にしてください。
- コーナー柱は、出隅の場合はデザインスリット(※)を外側に、入隅の場合はデザインスリット(※)を内側にしてください。

2. 柱の施工

2-1 「フェンス取付金具」固定穴

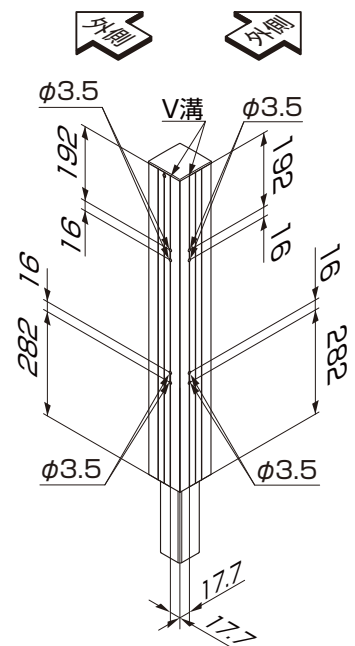


主柱 T10



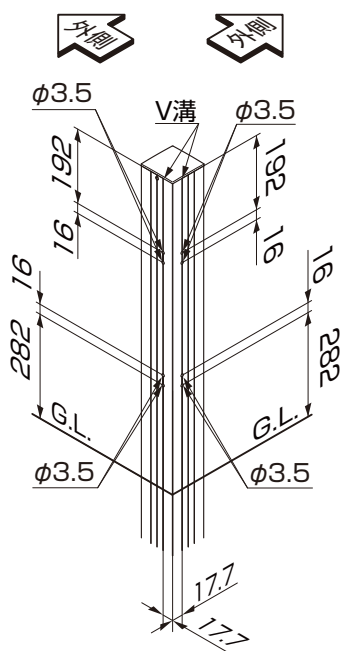
主柱 T12-T14

図2-1



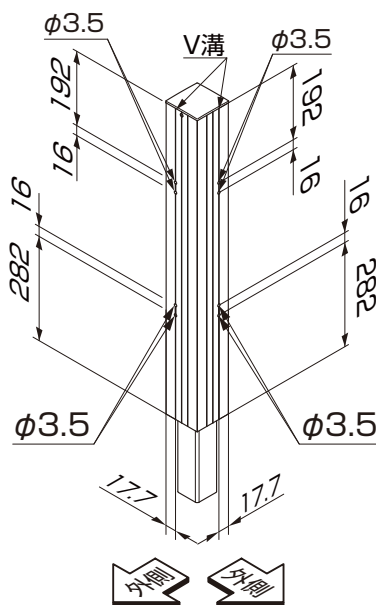
コーナー柱(出隅) T10

図2-2



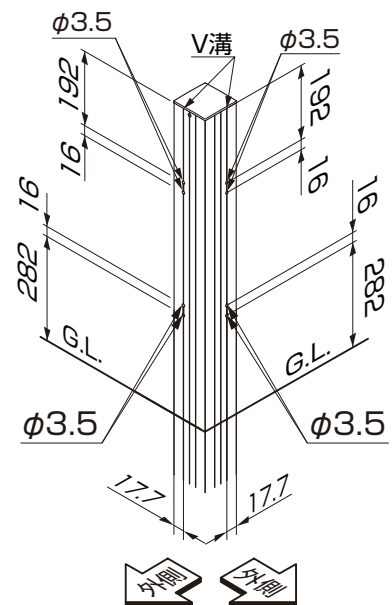
コーナー柱(出隅) T12-T14

図2-2



コーナー柱(入隅) T10

図2-3



コーナー柱(入隅) T12-T14

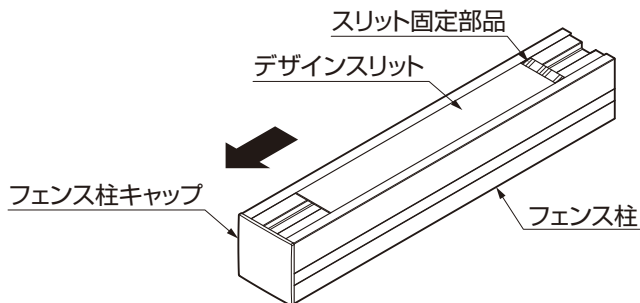
- ①「1-4施工例」を参照し、フェンスを取付ける面を決めてください。
- ②内側のV溝にドリルでφ3.5の下孔をあけてください。

ポイント

- フェンスを取付ける面全てに加工をしてください。
- コーナー柱を、入隅に使用する場合は、図2-3を参照してください。

2. (つづき)

2-2 デザインスリットの調整



- ①デザインスリットを上側のキャップにあたるまでスライドしてください。

補足

- デザインスリットの上下の位置を調整する場合に実施してください。
- デザインスリットと門柱の間にあるスリット固定部品がはずれた場合は、元のとおり差し込み直してください。

2-3 柱の埋込み

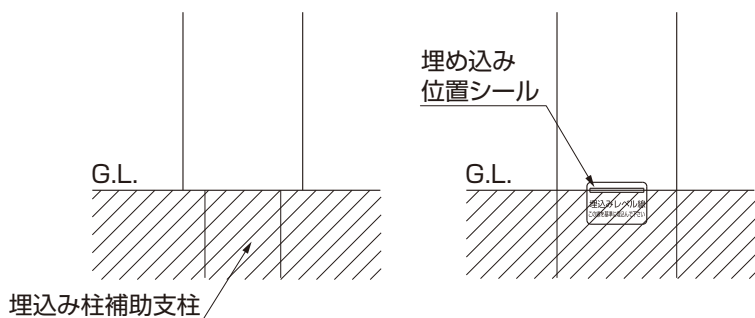


図2-3 T-10

図2-4 T-12, T-14

ポイント

- 柱の埋込み時には水抜き孔を塞がないように施工してください。柱の腐食や溜まった水の凍結膨張による柱損傷により、強度低下につながります。

- ①各柱を「1.基本寸法」にしたがって、モルタルで固定してください。

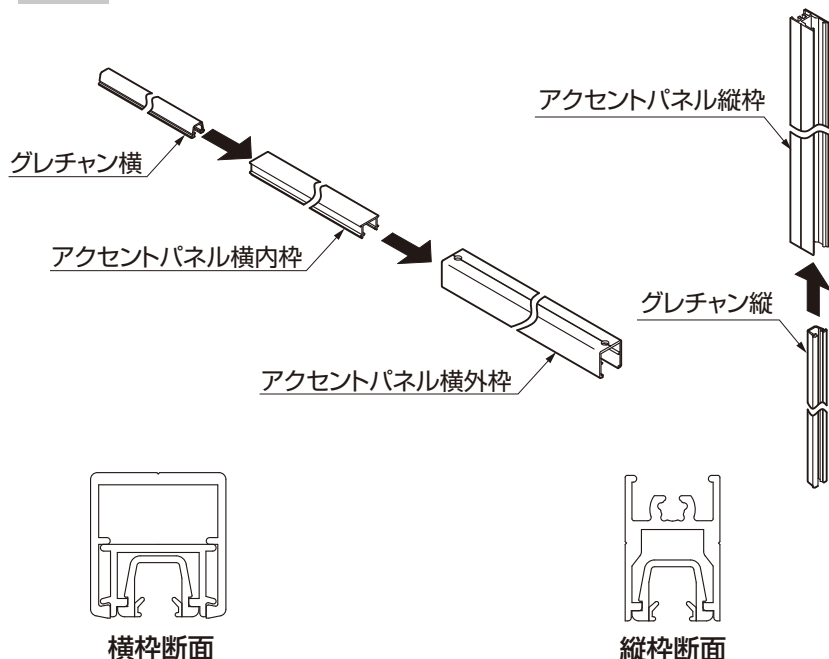
ポイント

- 柱は垂直を出してから固定してください。垂直が出ないとフェンス本体が取付かないおそれがあります。

3. アクセントパネルの組付け

※アクセントパネルのみの作業です。

3-1 アクセントパネル枠の組立



- ①アクセントパネル横外枠、アクセントパネル横内枠、グレチャン横をスライドして挿入してください。
- ②アクセントパネル縦枠に、グレチャン縦をスライドして挿入してください。

3-2 アクセントパネル本体の組付け

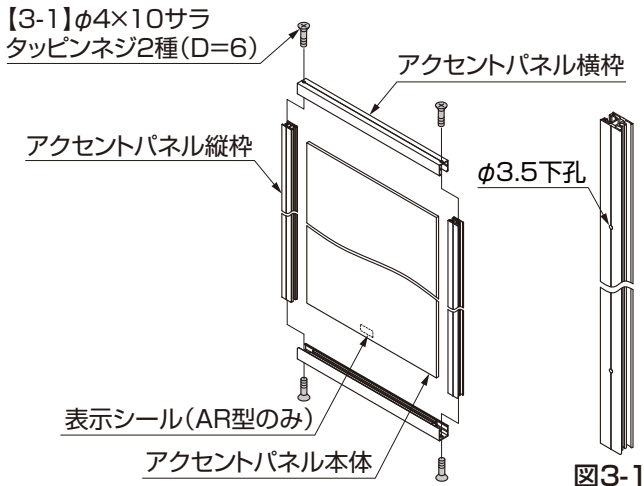


図3-1

①アクセントパネル枠のグレチャンにアクセントパネルを押し込み、【3-1】で上下の横枠を固定してください。

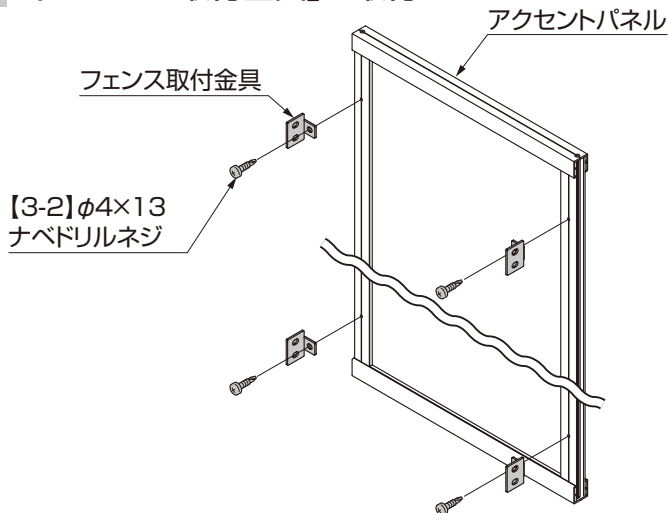
補足

●グレチャンが入りにくい場合は、あて木をしてプラン等を使用してください。

ポイント

- アクセントパネルには向きがあります。
 - ・AR型(アルミバンチング)-裏側に裏側表示シールを向ける
 - ・AP型(ポリカ)-表側に光沢面を向ける
 - ・AA型(アクリル)-裏側に印刷面を向ける
 - ・AS型(ステンレス)-表側にヘアラインを向ける
- アクセントパネル縦枠は孔が開いている側が裏です。(図3-1)
- アクセントパネルの表裏と、アクセントパネル縦枠の表裏を合わせて組付けてください。
- AA型(アクリル)の印刷面は特にキズが付きやすいので、施工時ご注意ください。

3-3 「フェンス取付金具」の取付け



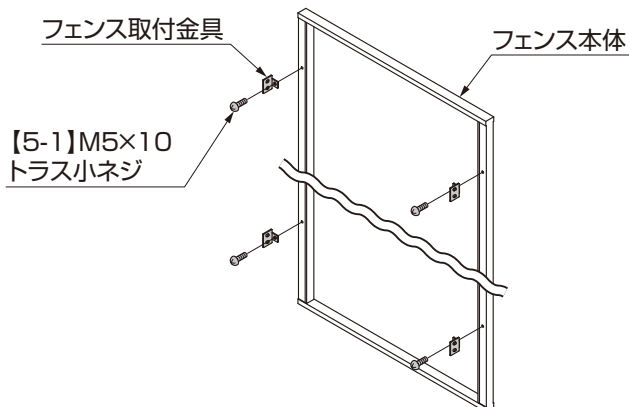
①アクセントパネルの下孔にフェンス取付金具を、【3-2】で取付けてください。

ポイント

- フェンス固定部品に同梱されている【5-1】M5×10トラス小ネジは使用しません。【3-2】を使用してください。

4. 柱と本体の取付け

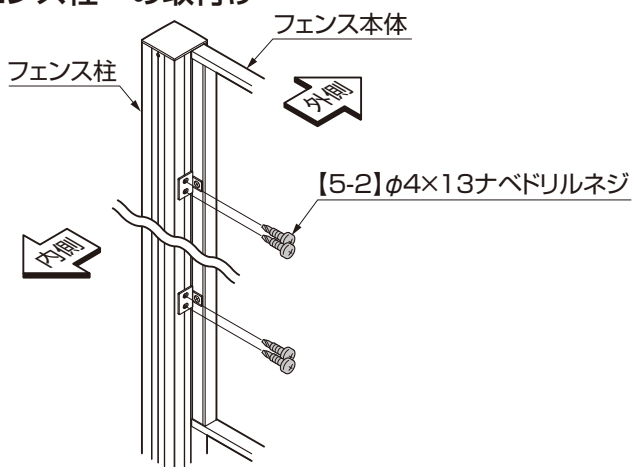
4-1 フェンス取付金具の取付け



①フェンス本体に、フェンス取付金具を、【5-1】で取付けてください。

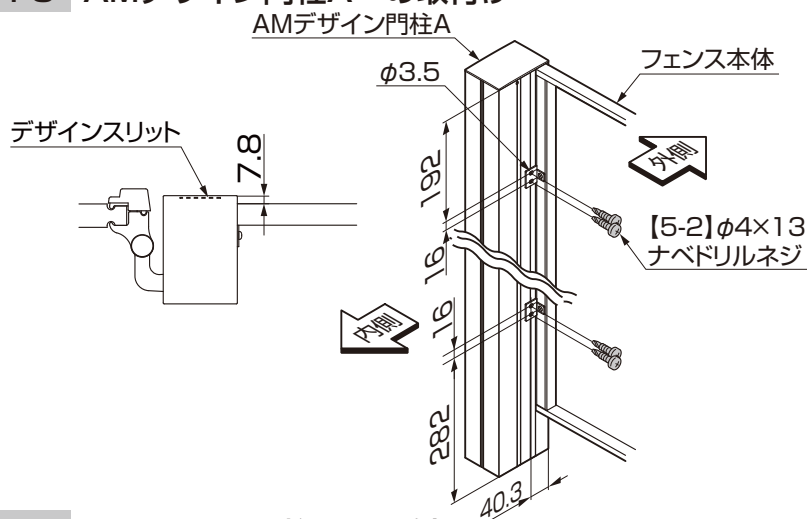
4. (つづき)

4-2 フェンス柱への取付け



- ①フェンス本体を、フェンス柱に【5-2】で取付けてください。

4-3 AMデザイン門柱Aへの取付け

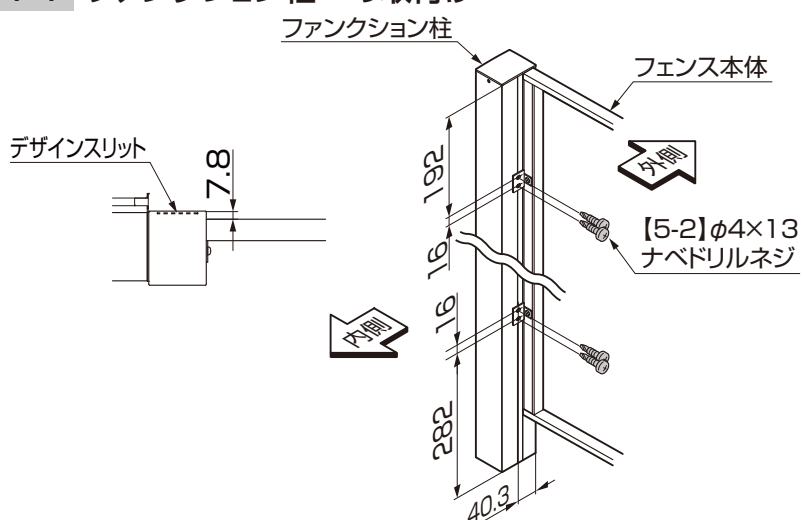


- ①フェンスを取付ける位置に、ドリルでφ3.5の下孔をあけてください。
- ②AMデザイン門柱Aに、フェンス本体を【5-2】で取付けてください。

補足

- AMデザイン門柱Aの施工については、柱の取付説明書(A504)を参照してください。

4-4 ファンクション柱への取付け



- ①フェンスを取付ける位置に、ドリルでφ3.5の下孔をあけてください。
- ②ファンクション柱に、フェンス本体を【5-2】で取付けてください。

補足

- ファンクション柱の施工については、ファンクションの取付説明書(A508)をご確認ください。

取説コード

C397

JZZ619935C
201001A_1042
201607D_1039